

ふるとの



議会だより

町花：山百合

9 月定例会 No.161
令和4年10月20日

令和3年度各会計の決算を認定	2
可決した議案等	6
一般質問：公共交通など6議員が12問	10
まちの企業紹介：(株)山叶鉄筋工業	18



元気いっぱい頑張りました
(10月1日ふるどのこども園運動会)

令和3年度 決算の認定

9月定例会

9月定例会は9日から15日まで、7日間の会期で開催されました。

令和3年度各会計の決算認定や、教育委員会委員の任命についての人事案件など、20議案が原案の通り可決され、15日に閉会しました。

支出
52億1,485万円

令和3年度 一般会計

収入
54億6,701万円

議会費 7,410万円 (1.4%)
議会活動のためのお金

総務費 10億6,088万円 (20.3%)
全般的な管理事務のためのお金

民生費 14億2,501万円 (27.3%)
障がい者や高齢者に対する福祉の充実、子育て支援などにかかるお金

衛生費 2億8,212万円 (5.4%)
環境保全、疾病予防、健康増進などにかかるお金

労働費 7万円 (0.0%)
労働福祉の事業に必要な経費

農林水産業費 4億2,770万円 (7.7%)
農・林業振興のためのお金

商工費 8,149万円 (1.6%)
商工業や観光の振興のためのお金

土木費 4億3,617万円 (8.4%)
道路、公園や区画整理などの事業に要するお金

消防費 1億8,268万円 (3.5%)
消防、防災事業などに要するお金

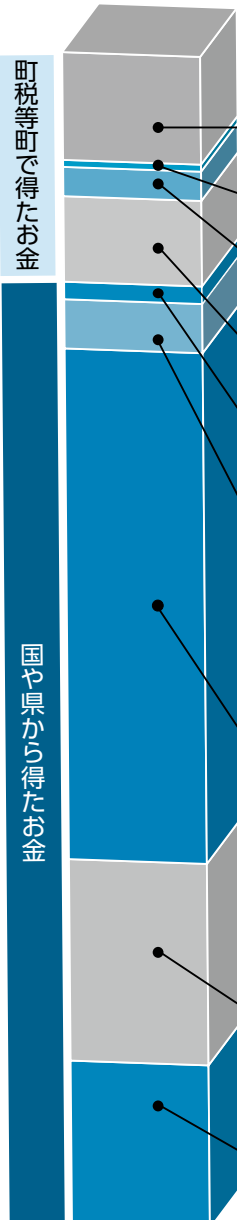
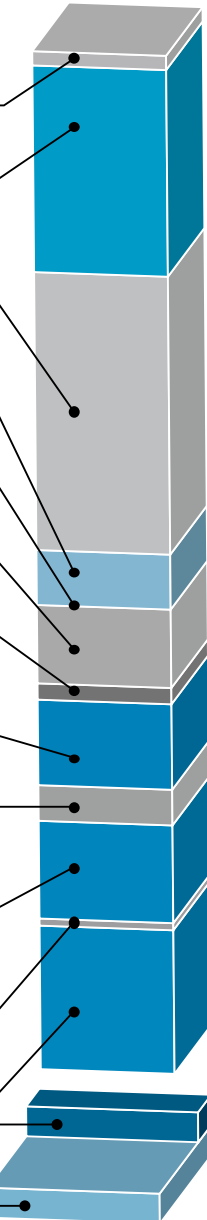
教育費 4億9,867万円 (9.6%)
学校教育、生涯学習、スポーツ振興などの事業に要するお金

災害復旧費 3,524万円 (0.7%)
災害によって生じた被害を復旧するためのお金

公債費 7億3,815万円 (14.1%)
町の借金を返済する元金と利子などのお金

令和4年度への繰越金 2,866万円

差引額(黒字額) 2億2,350万円



町税 5億503万円 (9.2%)

町民税や固定資産税、軽自動車税、たばこ税などの税金

使用料等 3,228万円 (0.6%)

施設の使用料など

繰入金 1億3,874万円 (2.5%)

繰越金 3億9,901万円 (7.3%)

前年度からの繰越金

その他 8,076万円 (1.5%)

寄附金など

譲与税等 2億2,754万円 (4.2%)

特定の国税を一定の基準で国が配分するお金

地方交付税 23億8,146万円

(43.6%)

国から交付されるお金

国県支出金 9億4,266万円

(17.2%)

特定の事業に対し、国や県から交付されるお金

地方債 7億5,953万円 (13.9%)

事業のために借り入れたお金

※決算額の千円単位、割合の小数点以下を端数処理しています。

決算審査意見

代表監査委員 鎌田一浩

監査委員 松崎法通

○一般会計、各特別会計ともに黒字決算…地方公共団体の財政健全化に関する法律に基づく数値は実質公債費比率のみ該当したが、8.1%で基準値を下回っており、健全財政を堅持した。

○収入未済金回収への努力…徴収率は上がっているが、収入未済額の約62.7%を占める国保税、住宅使用料や簡易水道使用料などの未収金も増加または横ばい傾向にあり、厳格な対応を願いたい。

○効果的な委託契約を…デジタル化に伴うシステム等の委託契約は特殊性から単独の随意契約となることが多い。必要性の検討はもとより、競争性の確保や履行確認などの事務を進めていただきたい。



歳出総額 前年度比9.7% 5億5,819万円の減 継続事業を着実に実施

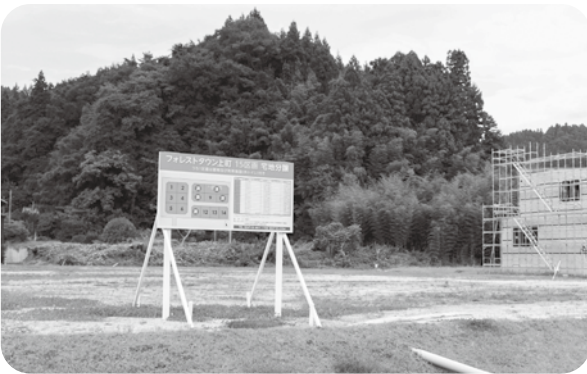


多くの方が訪れた越代のサクラ

観光 越代のサクラ支柱修繕事業

1,586万4,200円で越代のサクラ支柱修繕工事が竣工されました。

越代のサクラは福島県内1本桜番付で横綱となり、令和4年4月に推挙式が行われました。



住宅の建築も始まった宅地造成地

定住促進 宅地造成事業

15区画を造成し、令和3年度で4区画が販売済みとなりました。

売上2,049万6,240円が収入金額となっています。

各会計の決算状況

(1万円未満四捨五入)

会計区分		歳入決算額	歳出決算額	収入未済額 (滞納額)
一般会計		54億6,701万円	52億1,485万円	2,859万円
特別会計	国民健康保険	5億5,405万円	5億5,048万円	3,092万円
	簡易水道	1億67万円	9,624万円	182万円
	農業集落排水事業	8,494万円	8,369万円	296万円
	林業集落排水事業	1,966万円	1,897万円	0万円
	介護保険	8億2,290万円	7億3,597万円	337万円
	後期高齢者医療	5,945万円	5,939万円	3万円
	宅地造成事業	1億2,463万円	1億1,186万円	0万円
合計		72億3,331万円	68億7,145万円	6,769万円
前年対比		91.4%	93.3%	89.0%

決算 審査



議案
第62号

令和3年度古殿町一般会計
歳入歳出決算の認定について

一般会計

質疑

農道・町道の整備

Q 農道工事は、行き止まりの道はやらす、道と道をつなぐ工事はやるという考え方が。

A 生活の一部にも使えるように考え、町道どうしを結ぶ形で実施しております。

Q 町道との関係がない場合でも、農道整備の対応が必要ではないか。

A そのような声があるのも承知しており、対応を考えていきます。

Q 道路整備に重要な社会資本整備総合交付金(社総金)が交付される流れは。

A 5月に次年度の概算要望、10月に変更があった場合の改要望を経て、新年度の4月に額が内示されます。現在は要望額の3割程度が交付されています。

Q 社総金を原資としているが、道路工事完成の見通しが立たない状況で、今後の事業の進め方は。

A 社総金は年々減っていますので、町道の改良は過疎債や辺地債などを事業費規模に応じて使い分けて進めていきます。

産業・町おこし

Q 地域づくり支援事業補助金は当初予算で225万円計上されていたが、決算にないのは申請等がなかったということか。

A コロナ禍で需要がありませんでした。

Q 6次化商品開発委託料は主に大豆ミートの製造か。

A うるいうどん製造委託99万円、大豆ミート製造委託246万円です。

Q F-T構想推進協議会負担金がないが、この団体はどうなったのか。

A 福島県・茨城県・栃木県での地域づくり推進の協議会ですが、組織の見直し中であるため、3年度の実担金はありませんでした。

Q 千年の森育成事業補助金が昨年度より1464万円減っている理由は。

A 当初90ヘクタールの間伐を予定していましたが、実績が44ヘクタールとなりました。

給食センターなど学校関係

Q 学校給食調理業務委託料の内訳は。

A 児童生徒の給食費が2325万円、給食センター運営費は町の負担割合約61.8%で3292万円です。

Q 中学生全体の英語検定の結果は。

A 高卒程度の2級3名、高校中級程度の準2級7名、中卒程度の3級30名です。

討論

反対

岡部 淳一 議員

単年度予算編成の原則を順守せよ

繰越事業がかなりの比重を占めており、単年度予算編成の原則を順守するべきです。また、高校生の通学費助成と鎌田地区の飲料水対策の実施、道の駅拡張における取り組みや公共交通網の進捗に問題があることから反対とします。

賛成

佐藤 弘信 議員

引き続き効率的な財政運営を要望

新型コロナウイルス感染症対策のワケチン接種事業をはじめ、町民の皆さんの生活、福祉向上のための各種事業が実施されており、引き続き所要の財源確保と、効率的な財政運営、経費の削減等に努められるよう要望し、賛成します。

起立多数

可決

議案第64号

令和3年度古殿町簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について

簡易水道特別会計

質疑

水道管の本管設置について

Q 鎌田字明内の水道管設置についての進捗は。

A 課内で話し合いはありますが、実施には至っていません。

討論

反対

岡部 淳一 議員

生活に必要な飲料水対策を

飲料水対策は人間が生きていく上でこれほど大切なものはない。それが必要な地域に一定の方向性を見出すのは当然だったとして反対します。

賛成

佐藤 弘信 議員

適正な運営に取り組んでいる

エリア内の住民に飲料水を安全に供給するため、施設の維持管理等に努めております。実質収支についても黒字決算となっており、適正な運営に取り組んだ結果として賛成します。

起立多数

可決

議案第67号

令和3年度古殿町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

介護保険特別会計

質疑

介護保険料の適正な徴収と運用を

Q 介護保険料の収入未済額337万円における第1号被保険者と第2号被保険者の内訳は。

A 全て第1号被保険者の方です。

Q 徴収はどのようにしていくのか。

A 納付書で納めていただく普通徴収の方になりますが、適切な時期での納入の呼びかけをします。

Q 介護保険料を納めないとサービスを受ける上で問題が発生するのか。

A 本人負担の割合が増えることはありません。

Q 不用額、繰越金が多い。保険料が高いのではないか。

A コロナ禍による施設利用控え、入所者の入院、グループホーム等の利用が想定を下回るなどして繰越金が増えました。これらを分析し、次回の保険料算定の際に反映していきます。

全員賛成

可決

その他の議案

議案号
第50号

職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

育児休業の取得要件の緩和等

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正により所要の改正をするもの。取得要件は会計年度任用職員も正規職員と同様とする。

取得回数制限の緩和

質疑

Q 取得回数制限の内容は。

A 出生後8週間と出生後3年間で各2回取得可能となるのが主なものです。

全員賛成 可決

議案号
第52号

古殿町辺地総合整備計画の変更について

辺地計画の変更

令和4年度事業計画の変更によるもの。

町道松久保・鵜巢線の事業量増

質疑

Q 内容はどう変更されるのか。

A 8500万円が7000万円に増え、道路改良の事業費が7000万円に増え、9200万円に上がっています。一般財源は4197万5000円から4897万5000円に変更になります。

一般財源のうち辺地対策事業債予定額3730万円が4430万円に増額しています。

Q 辺地対策事業債も増額していることから、一般財源の町の持ち出しに変わりはしないのか。

A 変わりありません。

全員賛成 可決

議案号
第54号

令和4年度古殿町一般会計第2次補正予算

普通交付税確定等による増額

3億2854万円を増額し、総額を44億8177万8000円とするもの。

○増額の主な内容

歳入 普通交付税確定による増 2億4125万5000円

令和3年度からの繰越金 1億7350万3000円

歳出 コロナウイルスワクチン接種委託料 1743万2000円

全員賛成 可決

人事案件

議案号
第53号

教育委員会委員の任命に同意

渡邊 家伸氏

住所 松川字横川
任期 令和4年10月8日

令和8年10月7日まで



収入未済6,769万円

税金・使用料等の滞納額

主な内容

(1万円未満四捨五入、端数処理あり)

- 町税(町民税・固定資産税・軽自動車税)

1,834万円



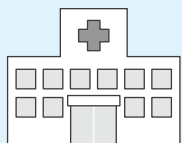
- 住宅使用料

982万円



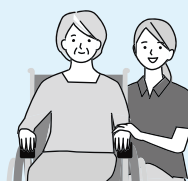
- 国民健康保険税

3,092万円



- 介護保険料

337万円



継続公開

～一般会計分～

町の貯金と借金

(1万円未満四捨五入、端数処理あり)



借金 60億4,625万円(町債)

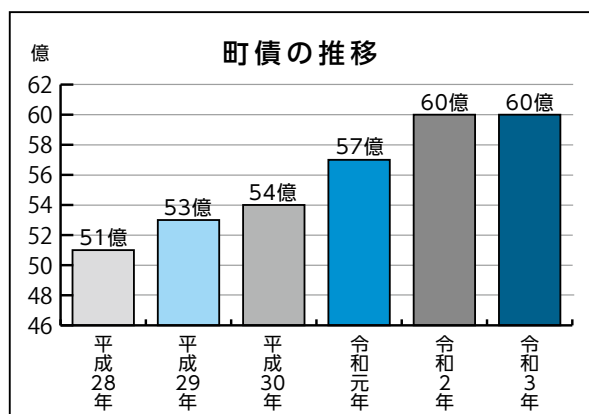
※借入金は元金です。

過疎対策事業債 1億2,630万円の発行

元金 27億4,476万円

算入率70%※

計画に基づいて行う事業の財源として特別に発行が認められた地方債。



貯金 33億8,647万円

(積立基金 31億5,904万円)

(運用基金 2億2,743万円)

積立基金※

○財政調整基金 12億563万円

1億8,908万円の増

不足した財源の補てんに使われます。

○文教厚生施設等整備基金

10億6,702万円

1億7,422万円の増

教育、文化、生活を健康で豊かなものにする施設等に使われます。

運用基金※

奨学資金貸付基金 7,243万円

51万円の増

奨学金の貸与に使われます。



用語チェック

※**算入率**とは、返還金の一部が交付税として入ってくる割合を示したものです。100%の場合は国が全額負担をするということです。

※**基金**とは、特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立てる「積立基金」、定額の資金を運用するための「運用基金」があります。

○は賛成、×は反対、緑川議長は採決に加わらない。

議案番号	議案名	採決	1 鈴木	2 常盤	3 松崎	4 野崎	5 藁谷	6 佐藤(弘)	7 矢内	8 佐藤(-)	9 岡部	10 木戸	11 佐川	12 緑川
議案 第50号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	P6に掲載													
議案 第51号	古殿町地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	地域再生法等の改正に伴う適用期限の延長など													
議案 第52号	古殿町辺地総合整備計画の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	P6に掲載													
議案 第53号	教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	P6に掲載													
議案 第54号	令和4年度古殿町一般会計第2次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	P6に掲載													
議案 第55号	令和4年度古殿町国民健康保険特別会計第2次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	令和3年度からの繰越金確定などによる補正。33万8,000円を減額し、5億6,526万3,000円とする													
議案 第56号	令和4年度古殿町簡易水道特別会計第1次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	令和3年度からの繰越金確定などによる補正。412万7,000円を増額し、1億8,951万5,000円とする													
議案 第57号	令和4年度古殿町農業集落排水事業特別会計第1次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	令和3年度からの繰越金確定などによる補正。125万3,000円を増額し、1億4,473万9,000円とする													
議案 第58号	令和4年度古殿町林業集落排水事業特別会計第1次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	令和3年度からの繰越金確定などによる補正。68万9,000円を増額し、2,718万2,000円とする													
議案 第59号	令和4年度古殿町介護保険特別会計第1次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	令和3年度からの繰越金確定などによる補正。8,909万円を増額し、9億1,167万7,000円とする													
議案 第60号	令和4年度古殿町後期高齢者医療特別会計第1次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	令和3年度からの繰越金確定などによる補正。8万7,000円を増額し、6,232万1,000円とする													
議案 第61号	令和4年度古殿町宅地造成事業特別会計第1次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	令和3年度からの繰越金確定などによる補正。1,277万3,000円を増額し、1,407万5,000円とする													

議案番号	議案名	採決	1 鈴木	2 常盤	3 松崎	4 野崎	5 藁谷	6 佐藤(弘)	7 矢内	8 佐藤(-)	9 岡部	10 木戸	11 佐川	12 緑川
議案第62号	令和3年度古殿町一般会計歳入歳出決算の認定について	P2~5に掲載	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	/
議案第63号	令和3年度古殿町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	P3に掲載	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第64号	令和3年度古殿町簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について	P3・5に掲載	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	/
議案第65号	令和3年度古殿町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	P3に掲載	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第66号	令和3年度古殿町林業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第67号	令和3年度古殿町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	P3・5に掲載	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第68号	令和3年度古殿町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	P3に掲載	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第69号	令和3年度古殿町宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/

常任委員会の活動

木質バイオマスガス化発電施設などを視察

産業建設常任委員会は、旧論田小学校跡地利用状況(木質バイオマスガス化発電施設)、町道越代・熊倉線改良工事、大網庵改装用途変更工事を視察し、状況を確認しました。



発電施設について説明を受ける委員

○木質バイオマスガス化発電施設の質疑

- Q 本格稼働はいつか。
A 2024年3月です。
Q 雇用は。
A 5名程度です。

○町道越代・熊倉線改良工事の質疑

- Q 事業完了年度は。
A 交付金の決定により予算計上となるため確定していません。
Q 工事の進捗率は。
A 約30%です。



町政を質す

- 町民の声を伝える
- 町政に生かす
- 町の考えをたどす

一般質問は9月14日に6人の議員が12問の質問を行いました。質疑の一部を要約してお伝えします。

鈴木 隆 議員 11
 (1) 高校生への通学助成について
 (2) 郷土愛を育む論語学習について

佐藤弘信 議員 14
 (1) 公共交通体系の再構築について

岡部 淳一 議員 12
 (1) 地域交通最適化事業現時点の進捗状況
 (2) コロナ感染拡大での状況認識と対応
 (3) 国葬と旧統一教会問題への地方自治体の対応

野崎喜彦 議員 15
 (1) 行財政執行の現状と今後の運営等について
 (2) 生活困窮者への生活支援について

藁谷直吉 議員 13
 (1) 飼料及び化学肥料価格高騰の施策について
 (2) 防犯灯・防犯カメラについて

常盤浩章 議員 16
 (1) 予算について
 (2) 全国学力テストについて

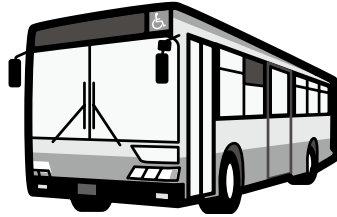
通学助成



鈴木 隆 議員

Q 高校生への通学助成は

A 無利子でお貸ししています



鈴木 学校まで路線バスでの運行時間に対応できない生徒たちのために、町独自でバス等の運行をする予定や、現在、各家庭で送迎されている方々への個別の助成、また、通学距離が遠いため、下宿等されている生徒たちのために助成することを考えるか。

町長 以前の議会答弁と重なりますが、現在のところ高校生に対する通学費の支援については、町奨学金の中で通学資金として無利子でお貸ししておりますので、活用していただければと思います。

論語学習

Q 郷土愛を育む論語学習は

A 小学校と中学校の国語科で学んでおります



県内でも開催されている「こども論語塾」



人の道を学ぶ論語の素読

鈴木 幼少期の学習が極めて重要であると考えられるが、現在、郷土愛を育む学習は行われているか。
教育長 各学年の指導計画に位置づけて、総合的な学習の時間や社会科、道徳、学級活動の時間において学習しております。

鈴木 古来より我が国で心の拠所とされる論語は、近代史まで精神的な骨格であると感じています。
教育長 小学校5年生の国語科と中学校3年生の国語科において、論語学習として音読や暗唱、考え方の理解を学んでおります。

地域交通

Q 地域交通最適化事業の進捗状況は

A 町の公共交通の変化などを踏まえ在り方を協議しています



おかべ じゅんいち 岡部 淳一 議員

岡部 国の公共交通への対応が変わったとのことだが、その内容は、町への影響は。

町長 特別交付税算定で地方バス路線運行維持に要した経費の8割が措置され、町が支出している補助金の財源が交付税措置されます。

岡部 地域協議会への国や県の参加はなぜ必要か。

町長 適切な乗合運送や運賃・料金に関すること、新たな負担を実施する協議の場合には必要です。

岡部 実証実験はするのか。その方向性は。



通学に欠かせないスクールバス

町長 今後、検討します。

岡部 町計画への民間業者からの問い合わせや事業参加の意向はあるのか。

町長 特にありません。

岡部 事業協議の進捗は。

町長 総務課に設置したプロジェクトチーム内で委託した業務の成果、町の公共交通の変化を踏まえ、在り方を協議しています。協議後に関係課および関係団体と具体的協議を進めます。

Q コロナ感染の状況認識と対応は

A 事業者としての接触者の特定・検査を実施しています

コロナ対応

岡部 町の感染対策は何か。

町長 ワクチン接種、希望される方のPCR検査申込受付が主なものです。

岡部 町で軽症、中等症、重症を把握しているのか。

町長 町で感染者の症状については把握していません。

岡部 重症化した感染者の医療対応に問題はないのか。

町長 陽性の診断を行った医療機関と保健所で協議し、保健所が調整します。

岡部 感染者と濃厚接触者の周りの接触者への検査状況は。

町長 陽性者の接触者には、保健所で必要に応じ行政検査をしています。町は不安のある方の相談に応じ、PCR検査申込と医療機関受診を勧め、こども園、児童クラブで陽性者が発生した場合、事業者として接触者の特定と検査を実施しています。



配布された検査キット

岡部 検査キット配布の町独自策は。

町長 県の配布制度の周知を図っています。

「国葬と旧統一教会問題への地方自治体の対応」についての質問も行いました。

その他の質問

農業政策



わらがや 藁谷 なおよし 直吉 議員

Q 飼料・化学肥料価格高騰に対する支援は
A 国県の状況を注視しながら検討します

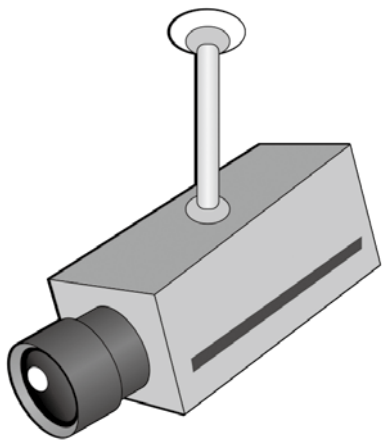


飼料価格高騰の影響を受ける和牛農家

藁谷 町の家畜農家（酪農家、和牛農家、養鶏農家）と水稲農家は何戸か。
町長 酪農家2戸、和牛農家65戸、養鶏農家1戸、水稲農家は約800戸です。

防犯対策

Q 公共施設等への防犯カメラ設置は
A 総合的に検討します



今年の6月、夜間に町民の方が公共施設内で研修中、駐車場に駐車しておいたところ、車3台のドアガラスが破られ、車内に置いた財布から現金などが盗まれる車上荒らしの事件が発生しています。
藁谷 町の公共施設駐車場などで過去に車上荒らしなどの犯罪等が発生した事案はあるか。
町長 今年の車上荒らし以外はなかったと認識しています。

藁谷 町の公共施設駐車場などに街路灯・防犯灯を増設する考えは。
町長 総合的に検討したいと考えております。
藁谷 町のこども園、小学校、中学校に防犯カメラなどを設置する考えは。
町長 総合的に検討したいと考えております。
藁谷 町の公共施設内や駐車場などに、防犯カメラなどを設置する考えは。
町長 総合的に検討したいと考えております。

地域交通

Q 町の公共交通体系の再構築を進めよ

A ご指摘の点を踏まえ検討していきます



さとう ひろのぶ 佐藤 弘信 議員

町では、公共交通体系の見直しを図るべく、計画委託事業を進めております。今後の実効性のある再構築が望まれるところであります。

庁内でプロジェクトチームを立ち上げ協議されていますが、現在どのような状況であるのか、どのような課題が考えられるのか、町の基本的な考えを伺います。

佐藤 公共交通体系の再構築にあたり、事業化の目的は。

町長 町の公共交通サービスの効率化および利便性の向上が目的です。



重要な交通手段となっている循環バス

佐藤 プロジェクトチームの構成、開催頻度は。

町長 総務課長をはじめ、総務課員5人で構成しております。

開催頻度は、必要に応じて随時実施しています。

佐藤 全国の自治体で導入されているデマンド型の公共交通で重要なものは、業務を委託できる事業者がいることだと考えますが、見解は。

町長 ご指摘のとおりと認識しています。

佐藤 公共交通体系の再構築は、免許返納者に対する利便性の確保、交通空白地帯を対象に、住民の日常生活を支える交通手段として、地域の特性・環境、既存の交通と併せて考慮すべきと考えるが。

町長 ご指摘のとおりと認識しております。



佐藤 町の福祉バス・へき地バスは、他の自治体に先駆けて運行されているが、運行開始時期と利用状況は。

町長 福祉バスは平成12年、へき地バスは昭和54年より運行されています。利用状況については、延べ8方に運行しているバスの1日当たり平均利用者数が、令和3年度

4.6人、令和2年度6.3人です。
佐藤 公共交通体系の再構築には大変な労力が必要ですが、今運行している福祉バス・へき地バスのできるのところから取り組み、その後、徐々に見直していくことも可能であると思うが、見解は。

町長 ご指摘の点を踏まえ検討していきます。

行財政



のぞき 野崎 よしひこ 喜彦 議員

Q 行財政執行の現状と今後は公共交通最適化事業はどう進めるのか

A プロジェクトチームをつくり検討しています

野崎 社会を取り巻く経済情勢は甚だ厳しく、また、新型コロナウイルス感染症は高止まりの状況にあり、収束の兆しが見えません。

町長 更に、ロシアのウクライナ侵攻に端を発した物価高騰は、食料品や農業用資材、肥料などの価格上昇に表れています。

野崎 道の駅拡張の方針と計画、土地交渉の現状は。

町長 機能の充実を図るのが目的です。土地交渉は合意に至っておりません。

野崎 公共交通最適化事業はどう進めるのか。

町長 プロジェクトチームで協議しています。



町内を走る路線バス

野崎 道路沿いの支障木と土砂流出危険箇所の安全対策はどう進めているのか。

町長 地権者の同意を得て除去しています。県とともに危険箇所の周知を行っています。

野崎 道路沿いの草刈り作業はどのような計画で進めるのか。

町長 町内業者へ6月下旬から11月上旬頃まで作業委託をします。

生活支援

Q 生活困窮者への生活支援を

A 国の動向を見極め対処します

野崎 町ではこれまで、生活困窮者等に対する支援を継続的に行ってきましたが、現下の物価上昇が続く中において、特に、ひとり親世帯の方々の家計維持が大変厳しい状況にあります。

野崎 生活困窮者の現状は。

町長 「ひとり親世帯」は39世帯50人、「生活保護世帯」は26世帯32人、「住民税非課税世帯」は473世帯（国の10万円給付対象となり得る）です。

野崎 いわゆる「生活困窮者」等の認定基準は。

野崎 NPO法人等の「ごども食堂・弁当支援」などの支援要請は。

町長 要請はありません。

野崎 ひとり親世帯等への特別な支援策はあるか。

町長 今後、国の動向を見極め対処します。

町長 ひとり親世帯の場合、住民税非課税となるのは給与収入93万円が目安です。



NPO 法人が行っている弁当支援

予算

Q 来年度における歳入の見通しは

A 厳しい状況が続くと想定されます



とぎわ ひろのり
常盤 浩章 議員

常盤 過去5年間の自主財源の推移は。

町長 地方公共団体が自主的に収入する自主財源は町税や固定資産税等で、令和元年度からは11億円台です。

常盤 今後の自主財源の見通しは。

町長 新型コロナウイルス感染症の影響や人口減少等に伴い、地方税の減収が見込まれるため、自主財源の確保は厳しさを増すことが想定されます。

常盤 来年度における歳入の見通しは。

町長 現時点では新型コロナウイルス感染症の影響



響や人口減少等に伴い、依然として厳しい状況が続くことが想定されます。

常盤 歳出における公債費については。

町長 現段階の償還計画においては、本年度償還見込みの7億6817万9千円をピークに、令和7年度には7億円を下回る見込みです。有利な地方債の活用を図りつつ、財政指標を注視しながら、引き続き健全財政の維持に努めます。

学力テスト

Q 全国学力テスト結果についての考えは

A 結果を分析し、今後に役立てます



学校でテストを受ける中学生

常盤 全国学力テスト結果についての考えは。

教育長 結果を分析して3教科全てで全国平均を下回っております。

常盤 結果を踏まえてPTA等の保護者との協議会等の開催は。

常盤 学力テストの結果について、全国と比べてどういった県の位置は。

教育長 開催する予定は

追跡レポート

その後 どうなった？

テーマ 大網庵を観光の拠点に

Q 令和3年12月一般質問から

大網庵を他町村の人たちに利用してもらう方を考えているのか。

A 町長答弁

テレワークや田舎暮らし体験などが可能となる施設改修を予定しており、町外の方の利用も積極的に受け入れていきたいと考えております。

大網庵に滞在して、古殿町のよさをもっと知ってもらいたいね！



その後の
対 応

大網庵の改修が完了しました。

関係人口創出事業として大網庵改修工事を6月27日に竣工しました。調理室、部屋をリフォームし、ワーケーションなどで来町される方も気軽に過ごせる施設となりました。



改修を終えた大網庵

まちの企業紹介

No. 9

今回紹介するのは、「(株)山叶鉄筋工業」の皆さんです。

*会社設立の歴史と組織を教えてください

平成2年創業

山叶鉄筋工業は論田五斗蒔田地内に鉄筋工業事業として、平成2年に先代の水野英雄氏が創業しました。地域内外の建設会社や大手建設会社の需要に対応し、現在2代目の水野清一氏を先頭に、高規格な鉄筋工事を行っています。



平成29年に鉄筋組み立て工事を行った小名浜マリブリッジ

*会社における基本的な考え方は何ですか。

地域インフラ整備に高品質対応で貢献します

鉄筋加工組み立て工事を通じて町内の住宅基礎から港湾橋脚、トンネル、ダムなど重要構造物に携わってまいりました。鉄筋そのものはコンクリートに覆われ、完成しても見ることはできませんが、コンクリート構造を支える最重要な工事です。そして、見えなくなるからこそ「品質」にこだわり、社名のとおり山（目標）を叶える会社として、社員一同、社会資本整備の一翼を担い、地域貢献を目指しております。



(株)山叶鉄筋工業の皆さん

“町政を知るよい機会”
議会を傍聴してみませんか

次回の
定例会

12月上旬

古殿町のホームページからご覧いただけます。

古殿町

検索

町議会へ

ふるどの議会だより 第161号
令和4年10月20日発行

18